

国立大学法人東京農工大学工学部教育規則の一部改正

国立大学法人東京農工大学工学部教育規則を次のとおり改正する。

現 行	改 正	備 考
<p>国立大学法人東京農工大学工学部教育規則 [平成16年4月制定]</p> <p>第1条 省 略</p> <p>第2条 学則第96条第2項及び第101条第2項の規程による授業科目の名称及び単位数並びに必修又は選択の別、教育課程及び履修の方法は、次の各号に掲げるとおりとする。</p> <p>一 教養科目については別表(1)</p> <p>二 専門科目のうち基礎・専門教養科目については別表(2)</p> <p>三 専門科目のうち学科専門科目(ただし、機械システム工学科及び電気電子工学科にあつては、教育分野に応じた教育課程(以下「コース」という。)ごととする。)については別表(3)及び別表(4)</p> <p>2 前項の授業科目の年次別編成は、別に定める。</p> <p>3 学則第98条第2項に定める自由選択単位については、別に定める。</p> <p>第3条～第6条 省 略</p> <p><u>(6月卒業認証のための試験の特例)</u></p> <p>第7条 学則第104条第2項ただし書の規定による卒業に必要な単位数が不足する者については、教授会の議を経て6月に試験を行い、又は卒業論文を提出させ、審査を行うことができる。</p> <p>2 前項の試験又は審査の結果、不足する単位数を取得した者については、学部長は、教授会の議を経て当該学科の課程を修了したことを認定することができる。</p> <p>第3条～第12条 省 略</p>	<p>国立大学法人東京農工大学工学部教育規則 [平成16年4月制定]</p> <p>第1条 省 略(現行どおり)</p> <p>第2条 学則第96条第2項及び第101条第2項の規程による授業科目の名称及び単位数並びに必修又は選択の別、教育課程及び履修の方法は、次の各号に掲げるとおりとする。</p> <p>一 <u>全学共通教育科目</u>については、別表(1)及び別表(2)のうちの自然科学系基礎科目</p> <p>二 専門科目については、別表(2)のうちの専門基礎科目、別表(3)及び別表(4)</p> <p>2 前項の授業科目の年次別編成は、別に定める。</p> <p>3 学則第98条第2項に定める自由選択単位については、別に定める。</p> <p>第3条～第6条 省 略</p> <p><u>(修業年限を超える者の卒業)</u></p> <p>第7条 修業年限を超えて在学する者の卒業認証については、別に定める。</p> <p>第3条～第12条 省 略(現行どおり)</p> <p>附 則 省 略(現行どおり)</p>	

附 則

1 この附則は、平成22年4月1日から施行する。

2 平成22年3月31日現在在学している者の所属コースの名称、授業科目の名称及び単位数並びに必修又は選択の別、教育課程については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

第2条 別表(1)

現 行											
教 養 科 目											
区 分	授業科目	単位数	学 科 名								
			生命工学科	応用分子化学科	有機材料化学科	化学システム工学科	機械システム工学科	物理システム工学科	電気電子工学科	情報工学科	
基礎ゼミ	基礎ゼミ	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
融合科目	哲学	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	教育学	2									
	心理学	2									
	現代倫理論	2									
	現代宗教論	2									
	歴史学	2	各小区分から2単位以上	各小区分から2単位以上	各小区分から2単位以上	各小区分から2単位以上	各小区分から2単位以上	各小区分から2単位以上	各小区分から2単位以上	各小区分から2単位以上	
	比較文化論	2	合計6単位以上	合計8単位以上	合計8単位以上	合計8単位以上	合計8単位以上	合計6単位以上	合計6単位以上	合計6単位以上	
	文学・芸術論	2	合計6単位以上	合計8単位以上	合計8単位以上	合計8単位以上	合計8単位以上	合計6単位以上	合計6単位以上	合計6単位以上	
	近代文明論	2	修得すること	修得すること	修得すること	修得すること	修得すること	修得すること	修得すること	修得すること	
	ジェンダー論	2	修得すること	修得すること	修得すること	修得すること	修得すること	修得すること	修得すること	修得すること	
人文社会科学	経済学	2									
	日本国憲法	2									
	社会学	2									
	国際関係論	2									
	総合政策論	2									
	リーディング・ベイシックス	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	アドヴァンスト・リーディング	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	ライティング・ベイシックス	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	アドヴァンスト・ライティング	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	イングリッシュ・コミュニケーションⅠ	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
イングリッシュ・コミュニケーションⅡ	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
アカデミック・コミュニケーション	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
アカデミック・リーディング	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
資格試験英語演習	1	*	*	*	*	*	*	*	*		
ドイツ語初級文法Ⅰ	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
ドイツ語初級文法Ⅱ	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
ドイツ語初級講義	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
中級ドイツ語	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
フランス語初級文法Ⅰ	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
フランス語初級文法Ⅱ	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
フランス語初級講義	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
中級フランス語	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
中国語初級文法Ⅰ	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
中国語初級文法Ⅱ	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		

第2条 別表(1)

改 正											
全学共通教育科目											
区 分	授業科目	単位数	学 科 名								
			生命工学科	応用分子化学科	有機材料化学科	化学システム工学科	機械システム工学科	物理システム工学科	電気電子工学科	情報工学科	
大学選入科目	工学基礎実験	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	基礎ゼミ	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	安全工学	2									
	特許法	2									
	ベンチャービジネス論	2									
	知的財産権	2									
	技術者倫理	2									
	科学技術コミュニケーション論	2									
	工学部共通特別講義()	2									
	融合科目	融合科目()	1	2単位まで履修できる。それらを自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる。							
融合科目	現代倫理論	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	現代宗教論	2									
	多文化共生論	2									
	ジェンダー論	2									
	共生社会政策論	2									
	国際平和論	2									
	哲学	2									
	文学・芸術学	2									
	心理学	2									
	教育学	2									
共生人文社会科学系A	社会学	2									
	日本国憲法	2									
	社会学	2									
	国際関係論	2									
	総合政策論	2									
	リーディング・ベイシックス	◎1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	ライティング・ベイシックス	◎1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	イングリッシュ・コミュニケーションⅠ	◎1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	アドヴァンスト・リーディング	◎1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	アドヴァンスト・ライティング	◎1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
イングリッシュ・コミュニケーションⅡ	◎1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
資格試験英語演習	1										
アカデミック・リーディング	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
アカデミック・コミュニケーション	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
ドイツ語初級文法Ⅰ	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
ドイツ語初級文法Ⅱ	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
ドイツ語初級講義	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
ドイツ語中級Ⅰ	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
ドイツ語中級Ⅱ	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
フランス語初級文法Ⅰ	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
フランス語初級文法Ⅱ	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
フランス語初級講義	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
フランス語中級Ⅰ	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
フランス語中級Ⅱ	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
中国語初級文法Ⅰ	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
中国語初級文法Ⅱ	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
中国語初級講義	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
中国語中級Ⅰ	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		

備考

国立大学法人東京農工大学工学部教育規則の一部改正(案)

	中国語初級講読	1																	
	スペイン語初級文法 I	1																	
	スペイン語初級文法 II	1																	
スペイン語初級講読	1																		
国際コミュニケーション	国際コミュニケーション演習 A	1		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	国際コミュニケーション演習 B	1		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	国際コミュニケーション演習 C	1		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	国際コミュニケーション演習 D	1		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	国際コミュニケーション演習 E	1		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
スポーツ健康科学科目	スポーツ・健康科学実技	1	◎		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
	生涯スポーツ実技	1	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
	スポーツ健康科学理論	2		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
	健康科学	2		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
	メンタルヘルス概論	2		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

備考 (1) ◎の授業科目は、必修とする。

(2) *の授業科目は、卒業要件に含めない。

(3) ◆のスポーツ健康科学科目は、必修1単位を含めて3単位まで卒業要件に算入できる。

ただし、物理システム工学科は必修1単位を含めて2単位以上修得、3単位まで卒業要件に算入できる。

	中国語中級Ⅱ	1																	
	スペイン語初級文法 I	1																	
	スペイン語初級文法 II	1																	
	スペイン語初級講読	1																	
	韓国語初級文法 I	1																	
韓国語初級文法 II	1																		
韓国語初級講読	1																		
国際コミュニケーション																			
スポーツ健康科学科目	スポーツ健康科学理論	2																	
	体育学実技	◎1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
生涯スポーツ実技	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
日本語科目	日本語Ⅰ	2																	
	日本語Ⅱ	1																	
	日本語Ⅲ	1																	
	日本語Ⅳ	1																	
	日本語Ⅴ	1																	
日本事情科目	日本事情Ⅰ	2																	
	日本事情Ⅱ	2																	

備考 (1) ◎の授業科目は、必修とする。

(2) 日本語科目、日本事情科目は外国人留学生等対象とする。

※ 自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる。

()については、別に定めるテーマから選択するものとする。

現 行				改 正				備 考		
第2条 別表(2)				第2条 別表(2)						
基礎・専門教養科目				自然科学系基礎科目・専門基礎科目						
生命工学科				生命工学科						
専 門 基 礎 科 目	区 分 ライフサイエンス基礎	授 業 科 目	単位数	備 考	区 分 T A T I 科目 T A T II 科目	授 業 科 目	単位数	備 考		
		生命物理化学 I	2	必修科目4単位を含め、24単位以上を修得すること。		数学	線形代数学 I	2	※1	
		生命物理化学 II	2			数学	微分積分学 I および演習	3		
		生命有機化学 I	2			物理学	物理学基礎	◎2		※2
		生命有機化学 II	2			化学	化学基礎	◎2		※3
		生命分析科学	2			生物学	生物学基礎	◎2		
		生命無機化学	2			数学	線形代数学 II	2		
		機器分析学	2			数学	微分積分学 II および演習	3		※1
		生命化学 I	2			数理統計学	数理統計学	2		
		生命化学 II	2			物理学	量子力学概論	2		※2
		分子生物学 I	2			熱力学	熱力学	2		
		分子生物学 II	2			電磁気学	電磁気学	2		
		細胞生物学 I	2			地学	地学	2		※4
		細胞生物学 II	2			地学実験	地学実験	1		
	ライフサイエンス基礎演習 I	◎2								
	ライフサイエンス基礎演習 II	◎2								
	サイエンス基礎	数 学 ・ 情 報	線形代数学 I	2	12単位以上を修得すること	専 門 基 礎 科 目	数 学 ・ 情 報	微分方程式 I	2	※1
			線形代数学 II	2				関数論	2	
			微分積分学 I 及び演習	3				バイオインフォマティクス基礎	2	
			微分積分学 II 及び演習	3			物理学	光・波動	2	※2
			微分方程式 I	2			生物学	基礎生物化学	◎2	※3
			関数論	2			基礎分子生物学	◎2		
			数理統計学	2			基礎生態学	1		
		バイオインフォマティクス基礎	2	基礎生物学実験	◎2					
		物 理	基礎物理学	◎2	必修科目2単位を含め、6単位以上修得すること	基 礎 科 目	ラ イ フ サ イ エ ン ス 基 礎	生命物理化学 I	2	必修科目4単位を含め、24単位以上を修得すること。
			熱力学	2				生命物理化学 II	2	
			電磁気学	2				生命有機化学 I	2	
			光・波動	2				生命有機化学 II	2	
量子力学概論			2	生命分析化学				2		
基礎化学			◎2	生命無機化学				2		
基礎生物化学	◎2		機器分析学	2						
化 学 ・ 生 物	基礎生物学	◎2	必修単位12単位を含め、12単位以上修得すること	生命化学 I	2					
	基礎分子生物学	◎2		生命化学 II	2					
	基礎分子生物学	◎2		分子生物学 I	2					
	基礎生態学	1		分子生物学 II	2					
	基礎生物学実験 I	◎2		細胞生物学 I	2					
	基礎生物学実験 II	◎2		細胞生物学 II	2					
備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。				備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。						
				※1 数学及び数学・情報から12単位以上を修得すること。						
				※2 物理学から必修科目2単位を含め、6単位以上を修得すること。						
				※3 必修科目10単位を含め、10単位以上を修得すること。						
				※4 自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる。						

現 行				改 正				備 考	
応用分子化学科				応用分子化学科					
区 分	授 業 科 目	単 位 数	備 考	区 分	授 業 科 目	単 位 数	備 考		
専 門 基 礎 科 目	数 学 ・ 情 報	線形代数学Ⅰ	2	12単位以上	T A T I 科 目	数 学	線形代数学Ⅰ	2	※1
		線形代数学Ⅱ	2	修得すること。			微分積分学Ⅰおよび演習	3	
	物 理	微分積分学Ⅰおよび演習	3	と。	T A T I 科 目	物 理 学	物理学基礎演習	◎1	※2
		微分積分学Ⅱおよび演習	3				化学基礎	2	
	化 学	微分方程式Ⅰ	2	と。	T A T I 科 目	化 学	化学基礎演習	◎1	※4
		微分方程式Ⅱ	2				生物科学	2	
	物 理	関数論	2	と。	T A T I 科 目	数 学	線形代数学Ⅱ	2	※1
		数理統計学	2				微分積分学Ⅱおよび演習	3	
	物 理	コンピュータ基礎	2	と。	T A T I 科 目	物 理 学	数理統計学	2	※2
		物理学基礎演習	◎1				熱統計力学	2	
	物 理	力学Ⅰ	2	必修科目1単	T A T I 科 目	地 学	電磁気学	2	※4
		力学Ⅱ	2				地学	2	
	物 理	電磁気学Ⅰ	2	位を含め、8	専 門 基 礎 科 目	数 学 ・ 情 報	微分方程式Ⅰ	2	※1
		電磁気学Ⅱ	2				微分方程式Ⅱ	2	
	物 理	量子力学概論	2	単位以上を		物 理 学	関数論	2	※2
		熱・統計力学	2				コンピュータ基礎	2	
	化 学	化学基礎演習	◎1	修得すること。		化 学	電磁気学Ⅱ	2	※3
		一般化学	2				量子化学Ⅰ	2	
	化 学	化学数学	2	と。		化 学	無機化学Ⅰ	2	※3
		無機化学Ⅰ	2				無機化学Ⅱ	2	
	化 学	無機化学Ⅱ	2	と。		化 学	有機化学Ⅰ	2	※3
		有機化学Ⅰ	2				有機化学Ⅱ	2	
	化 学	有機化学Ⅱ	2	と。		化 学	有機化学Ⅲ	2	※3
		有機化学Ⅲ	2				物理化学Ⅰ	2	
	化 学	物理化学Ⅰ	2	と。		化 学	物理化学Ⅱ	2	※3
		物理化学Ⅱ	2				物理化学Ⅲ	2	
	化 学	物理化学Ⅲ	2	と。		化 学	物理化学Ⅲ	2	※3
		無機分析化学	2				無機分析化学	2	
	化 学	生物化学Ⅰ	2	と。		化 学	生物化学Ⅰ	2	※3
		環境物質化学概論	2				環境物質化学概論	2	
	化 学	応用分子化学基礎演習Ⅰ	◎1	と。		化 学	応用分子化学基礎演習Ⅰ	◎1	※3
		応用分子化学基礎演習Ⅱ	◎1				応用分子化学基礎演習Ⅱ	◎1	
	化 学	科学基礎実験	◎1	と。		化 学	科学基礎実験	◎1	※3

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。

備考(1) ◎の科目は、必修とする。

※1 数学及び数学・情報から12単位以上を修得すること。

※2 必修科目1単位を含め、物理学から8単位以上を修得すること。

※3 必修科目4単位を含め、化学から22単位以上を修得すること。

※4 自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる。

現 行				改 正				備 考	
有機材料化学科				有機材料化学科					
区 分	授 業 科 目	単位数	備 考	区 分	授 業 科 目	単位数	備 考		
基礎 ・ 専 門 教 養 科 目	線形代数学Ⅰ	◎2	基礎・専門教 養科目と専 門科目を合 わせ、必修科 目41単位を 含め、88単 位以上を修 得すること。	全学共通教育科目 自然科学系基礎科目	T A T I 科 目	数学	線形代数学Ⅰ	◎2	※1
	線形代数学Ⅱ	2				数学	微分積分学Ⅰおよび演習	◎3	
	微分積分学Ⅰおよび演習	◎3				物理学	物理学基礎	◎2	
	微分積分学Ⅱおよび演習	3			生物学	生物科学	2		
	微分方程式Ⅰ	2			T A T I 科 目	数学	線形代数学Ⅱ	2	
	微分方程式Ⅱ	2				数学	微分積分学Ⅱおよび演習	3	
	プログラミング基礎	2			T A T I 科 目	地学	地学	2	
	物理学基礎および演習	◎2				地学	地学実験	1	
	力学	2			専 門 基 礎 科 目	数学・情報	微分方程式Ⅰ	2	
	振動・波動の物理	2					微分方程式Ⅱ	2	
	電磁気学	2					プログラミング基礎	2	
	光学基礎	2				物理学	力学概論	2	
	熱力学Ⅰ	◎2		振動・波動の物理			2		
	熱力学Ⅱ	2		材料電磁気学			2		
	反応速度論	◎2		生物学		光学基礎	2		
	量子化学Ⅰ	2				生物機能化学	2		
	量子化学Ⅱ	2				熱力学Ⅰ	◎2		
	物理化学演習Ⅰ	1		化 学		熱力学Ⅱ	2		
	物理化学演習Ⅱ	1				反応速度論	◎2		
	化学結合論	2				量子化学Ⅰ	2		
	有機化学Ⅰ	◎2			量子化学Ⅱ	2			
	有機化学Ⅱ	2			物理化学演習Ⅰ	1			
	有機化学Ⅲ	2			物理化学演習Ⅱ	1			
	有機化学Ⅳ	2			化学結合論	2			
	有機化学演習Ⅰ	◎1			有機化学Ⅰ	◎2			
	有機化学演習Ⅱ	1			有機化学Ⅱ	2			
	無機化学Ⅰ	◎2			有機化学Ⅲ	2			
	無機化学Ⅱ	2			有機化学Ⅳ	2			
無機化学Ⅲ	2	有機化学演習Ⅰ	◎1						
分析化学	2	有機化学演習Ⅱ	1						
生物化学	2	無機化学Ⅰ	◎2						
科学基礎実験	◎1	無機化学Ⅱ	2						
		無機化学Ⅲ	2						
		分析化学	2						
		科学基礎実験	◎1						

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。

備考 (1) ◎の授業科目は、必修とする。

※1 専門科目と合わせて、必修科目41単位を含め、90単位以上を修得すること(ただし、生物科学・地学・地学実験を除く)。なお、生物科学・地学・地学実験は、自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる。

現 行				改 正				備 考
化学システム工学科				化学システム工学科				
専 門 科 目	専 門 科 目	拡散分離工学および演習	○3	特別講義を除き、必修科目1単位および○印の科目から11単位以上を含め21単位以上を修得すること。	特別講義を除き、必修科目1単位および○印の科目から11単位以上を含め21単位以上を修得すること。	拡散分離工学および演習	○3	
		粉粒体プロセス工学	○2			粉粒体プロセス工学	○2	
		反応工学および演習	○3			反応工学および演習	○3	
		プロセスシステム工学	○2			プロセスシステム工学	○2	
		プロセスデザイン工学	2			プロセスデザイン工学	2	
		移動現象論および演習	○3			移動現象論および演習	○3	
		化学工学熱力学および演習	○3			化学工学熱力学および演習	○3	
		論文・文献講読	◎1			論文・文献講読	◎1	
		環境工学	2			環境工学	2	
		反応速度論	2			反応速度論	2	
		バイオプロセス工学	2			バイオプロセス工学	2	
		共生科学技術論	1			共生科学技術論	1	
		エンジニアリング製図	1			エンジニアリング製図	1	
	化学システム工学特別講義	8	化学システム工学特別講義()	2				
	化学工学特別講義	4	化学システム工学特別講義()	2				
	実 験 ・ 演 習	化学システム工学演習	◎1		化学システム工学特別講義()	2		
		エンジニアリングプレゼンテーション	◎1		化学システム工学特別講義()	2		
		モデリング演習	◎1		化学システム工学特別講義()	2		
		化学システム工学実験Ⅰ	◎3		化学工学特別講義()	2		
		化学システム工学実験Ⅱ	◎3		化学工学特別講義()	2		
化学システム工学実験Ⅲ		◎3	化学システム工学演習		◎1			
化学システム工学実験Ⅳ		◎3	エンジニアリングプレゼンテーション		◎1			
インターンシップ	2	モデリング演習	◎1					
開 放 科 目	卒業論文	◎8		化学システム工学実験Ⅰ	◎3			
	分子化学工学特論Ⅰ	2		化学システム工学実験Ⅱ	◎3			
	分離工学特論Ⅰ	2		化学システム工学実験Ⅲ	◎3			
	機能性触媒工学特論Ⅰ	2		化学システム工学実験Ⅳ	◎3			
	化学プロセス工学特論Ⅰ	2		インターンシップ	2			
	化学エネルギー工学特論Ⅰ	2		卒業論文	◎8			
	環境化学工学特論Ⅰ	2						

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。
 (2) ○印の授業科目は、選択必修とする。
 (3) 化学システム工学特別講義及び化学工学特別講義については、開始前に課題名を定め、化学システム特別講義にあつては合計8単位、化学工学特別講義にあつては合計4単位まで開講する。
 (4) 論文・文献講読はクラス指定制なので、指定された学期に履修する。
 (5) 開放科目の履修に際しては、指導教員と相談すること。

現 行				改 正					
機械システム工学科				機械システム工学科					
区分	授業科目	単位数	備考	区分	授業科目	単位数	備考		
専 門 科 目	線形代数学Ⅰ	2	必修科目1単 位を含め、44 単位以上を修 得すること。	全 学 共 通 教 育 科 目	T A T I 科 目	数学	線形代数学Ⅰ	○2	必修科目1 単位と、○印 の科目から2 単位以上を 含め、13単 位以上を修 得すること。
	線形代数学Ⅱ	2				数学	微分積分学Ⅰおよび演習	○3	
	微分積分学Ⅰおよび演習	3				物理学	物理学基礎	2	
	微分積分学Ⅱおよび演習	3				物理学	物理学基礎演習	◎1	
	微分方程式Ⅰ	2			化学	化学基礎	2		
	微分方程式Ⅱ	2			生物学	生物学基礎	2		
	関数論	2			T A T I I 科 目	数学	線形代数学Ⅱ	2	
	物理学	2				数学	微分積分学Ⅱおよび演習	3	
	物理学演習	◎1				数学	数理統計学	2	
	力学基礎	2				物理学	電磁気学	2	
	力学	2		専 門 基 礎 科 目	物理学	量子力学概論	2		
	電磁気学	2			地学	地学	2		
	化学	2			地学	地学実験	1	※1	
	生物学	2			機械システムデザイン	2	32単位以上 を修得するこ と。		
	物理数学Ⅰおよび演習	2			静力学	2			
	物理数学Ⅱおよび演習	2			微分方程式Ⅰ	2			
	科学技術英語	2			動力学	2			
	機械システム工学概論	2			機械材料学	2			
	機械情報計測基礎	2			熱工学Ⅰ	2			
	熱工学Ⅰ	2			機械電子工学Ⅰ	2			
	材料力学Ⅰ	2			微分方程式Ⅱ	2			
	流体力学Ⅰ	2			材料力学Ⅰ	2			
	機械力学Ⅰ	2			流体力学Ⅰ	2			
	機械材料学基礎	2			機械力学Ⅰ	2			
	機械要素設計Ⅰ	2			機械加工学Ⅰ	2			
	基礎電子工学	2			物理数学Ⅰおよび演習	2			
	工学倫理	2			物理数学Ⅱおよび演習	2			
	伝熱学Ⅰ	2			機械材料工学Ⅰ	2			
機械加工学Ⅰ	2	伝熱学Ⅰ	2						
制御工学Ⅰ	2	制御工学Ⅰ	2						
有限要素法	2	機械設計Ⅰ	2						
		工学倫理	2						
		関数論	2						
		科学技術英語	2						

備考(1) ◎印の授業科目は、必修とする。

備考(1) ◎印の授業科目は、必修とする。

(2) ○印の授業科目は、選択必修とする。

※1 自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる。

現 行				改 正				備 考			
物理システム工学科				物理システム工学科							
基礎・専門教養科目	数 学	線形代数学 I	◎2	必修科目10単位を含め、14単位以上を修得すること。	T A T I 科目	数学	線形代数学 I	◎2	※1		
		線形代数学 II	◎2			数学	微分積分学 I および演習	◎3			
		微分積分学 I および演習	◎3			化学	化学基礎	○2		※2	
		微分積分学 II および演習	◎3			生物学	生物学基礎	○2			
		微分方程式 I	2			T A T II 科目	数学	線形代数学 II		◎2	※1
		関数論	2				数学	微分積分学 II および演習		◎3	
		幾何学	2				化学	物理化学		2	※2
		代数学 I	2				地学	地学		2	
	基礎・学際	力学入門	◎2	必修科目8単位を含め、14単位以上を修得すること。	T A T II 科目	地学	地学実験	1	※3		
		力学I	◎2			数学	微分方程式 I	2		※1	
		力学演習	◎1				関数論	2			
		電磁気学入門	◎2				幾何学	2			
		物理システム工学基礎実験I	1				代数学 I	2			
		物理システム工学基礎実験II	◎1			物理システム工学基礎	力学入門	◎2	必修科目8単位を含め、10単位以上を修得すること。		
		化学	2				電磁気学入門	◎2			
		現代化学	2				物理システム工学基礎実験	◎1			
		物質科学入門	2				力学 I	◎2			
		現代生物学	2				力学演習	◎1			
		環境科学	2				物質科学入門	2			
		エネルギー科学	2				環境科学	2			
エネルギー科学	2	エネルギー科学	2								

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。

備考(1) ◎の授業科目は、必修とする。

(2) ○の授業科目は、選択必修とする。

※1 必修科目10単位を含め、数学から14単位以上を修得すること。

※2 化学および生物学から4単位以上を修得すること。

※3 自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる。

現 行				改 正				備 考		
電気電子工学科				電気電子工学科						
基礎・専門 教養 科目	数学	線形代数学Ⅰ	◎2	全学共通教育科目 自然科学系基礎科目	TATI科目	数学	線形代数学Ⅰ	◎2	備考(1) ◎の科目は、必修とする。 ※ 自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる。	
		微分積分学Ⅰおよび演習	◎3			物理学	物理学基礎	◎2		
		線形代数学Ⅱ	◎2			物理学	物理学基礎演習	◎1		
		微分積分学Ⅱおよび演習	◎3			化学	化学基礎	2		
		微分方程式Ⅰ	◎2			生物学	生物学基礎	2		
		関数論	2			TATIⅡ科目	数学	線形代数学Ⅱ		◎2
		微分方程式Ⅱ	◎2				数学	微分積分学Ⅱおよび演習		◎3
	情報	コンピュータ基礎および演習	◎3		物理学		数理統計学	2		
	物理	物理学および演習	◎3		物理学		量子力学概論	2		
		電気電子基礎および演習	◎3		物理学		熱統計力学	2		
		量子力学概論	○2		化学		物理化学	2		
	化学	熱・統計力学	○2		地学		地学	2		
		化学	2			地学	地学実験	1		
	生物	物理学	○2		専門基礎科目	微分方程式Ⅰ	◎2			
	英語	物理化学	○2			コンピュータ基礎演習	◎1			
生物学		2	基礎電気回路Ⅰおよび演習	◎3						
	技術英語	1	基礎電気回路Ⅱおよび演習	◎3						
			ベクトル解析および演習	◎3						
			フーリエ解析および演習	◎3						
			電気電子材料	◎2						
			電磁気学Ⅰおよび演習	◎3						
			電磁気学Ⅱおよび演習	◎3						
			電子デバイスⅠおよび演習	◎3						
			基礎電子回路および演習	◎3						
			論理回路および演習	◎3						
			プログラミングおよび演習	◎3						

国立大学法人東京農工大学工学部教育規則の一部改正(案)

現 行				改 正				備 考		
情報工学科				情報工学科						
区分	授 業 科 目	単位数	備 考	区分	授 業 科 目	単位数	備 考			
専門基礎科目	数学	線形代数学Ⅰ	◎2	必修科目14単位を含め、22単位以上を修得すること。	自然科学系基礎科目 TATI科目	数学	線形代数学Ⅰ	◎2	※1	
		線形代数学Ⅱ	◎2				微分積分学Ⅰおよび演習	◎3		
		微分積分学Ⅰおよび演習	◎3			物理学	物理学基礎	○2		
		微分積分学Ⅱおよび演習	◎3				物理学基礎演習	○1		
		微分方程式	2			化学	化学基礎	2		
		関数論	2				TATI科目	数学		線形代数学Ⅱ
		幾何学	2			微分積分学Ⅱおよび演習				◎3
		代数学Ⅰ	2			数理統計学		2		
		数理統計学	2			物理学		電磁気学		○2
		数学基礎	○				地学	地学		2
	物理学基礎	○	地学実験		1	※2				
	物理	力学A	2		専門基礎科目	数学	数学基礎	1		※1
		電磁気学Ⅰ	2				微分方程式	2		
		化学	化学				2	関数論		
コンピュータ序論	◎2		幾何学	2						
情報工学	プログラミング序論	◎2	代数学Ⅰ	2						
	科学技術表現法	2	情報工学	コンピュータ序論		◎2	必修科目6単位を含め6単位以上を修得すること。			
メディアコミュニケーション論	2	プログラミング序論		◎2						
情報社会文化論	2	コンピュータ序論演習		○1						
エピステモロジー	2	プログラミング序論演習		○1						
専門教養科目	科学技術表現法	2	専門教養科目	情報化社会と職業		1				
	メディアコミュニケーション論	2		科学技術表現法	2					
	情報社会文化論	2		言語情報文化論	2					
	エピステモロジー	2								

備考(1) ◎印の授業科目は、必修とする。

備考(1) ◎の科目は、必修とする。
 (2) ○の科目は、選択必修とする。

※1 必修科目10単位を含め、数学・物理学・化学から18単位以上修得すること。
 ただし○印から1科目以上修得すること。

※2 自由選択単位として卒業に必要な単位として算入できる。

現 行				改 正				備 考					
第2条 別表(4)				第2条 別表(4)									
各学科共通専門科目				工学部共通専門科目									
		区 分	授 業 科 目	単 位 数	備 考			区 分	授 業 科 目	単 位 数	備 考		
専 門 科 目	各 学 科 共 通 専 門 科 目		安全工学	2	自由選択単位として卒業に必要な単位として修得することができる。	専 門 科 目	共 通 科 目		工学部特別講義Ⅰ()	2	自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる。		
			特許法	2					工学部特別講義Ⅱ()	1			
			ベンチャービジネス論	2					工学概論Ⅰ	2		外国人留学生に限り履修可能。自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる。	
			知的所有権	2					工学概論Ⅱ	2			
			技術者倫理	2		2単位まで、自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる。	国 際 科 目		Japanese Science and Technology	2			
			科学技術コミュニケーション論	2					International Cooperation of Science and Technology	2			
			地学Ⅰ	2					Environmental Science and Technology	2			
			地学Ⅱ	2					General Topics of Japanese Industry	2			
			生物科学	2									
			応用分子生物学	2									
			工学部共通特別講義()	2									
			工学部共通特別講義()	2									
			工学部共通特別講義()	2									
			工学部共通特別講義()	2									
		工学部共通特別講義()	2										
		工学概論Ⅰ	2	外国人留学生に限り自由選択									
		工 学 概 論 Ⅱ (*)	2										
		国 際 科 目		Fundamental Engineering and Technology (*)	2	自由選択単位として卒業に必要な2単位を修得することができる。							
				Japanese Science and Technolog	2								
				International Cooperation of Science and Technology	2								
			Environmental Science and Technology	2									
			General Topics of Japanese Industry	2									
備考 (1) 工学部共通特別講義については、開始前に課題名を定め、2単位ごとに合計10単位まで開講する。								備考 (1)工学部特別講義Ⅰ・Ⅱについては、開始前に課題名を定め開講する。					
備考 (2) 国際科目は科学技術短期プログラム(STEP)留学生用の科目(学生便覧参照)でもあるため、授業では英語で行われる。また、他の短プロ科目も2単位まで履修可能。								備考 (2)国際科目は科学技術短期プログラム(STEP)留学生用の科目でもあるため、授業では英語で行われる。					
(*) 外国人留学生対象【工学概論Ⅱ】と国際科目【Fundamental Engineering and Technology】は同一科目です。両方の科目を履修することはできません。													

国立大学法人東京農工大学工学部教育規則の一部改正（案）

現 行	改 正	備 考																																																																																														
<p>別表(5) (第3条関連) 博物館に関する科目</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">授 業 科 目</th> <th colspan="3">単 位 数</th> </tr> <tr> <th>必修</th> <th>選択</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生涯学習概論</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>博物館概論</td> <td>2</td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>博物館経営論</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>博物館資料論</td> <td>2</td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>博物館情報論</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>博物館実習</td> <td>3</td> <td></td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>視聴覚教育メディア論</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>教育学概論</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>保存科学</td> <td></td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td><u>産業考古学</u></td> <td></td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 (1)学芸員資格を取得しようとする者は、博物館長を経由して学部長の許可を得て、博物館に関する科目を履修することができる。 (2)この単位は、卒業に必要な単位としては、認めない。</p>	授 業 科 目	単 位 数			必修	選択	計	生涯学習概論	1		1	博物館概論	2		2	博物館経営論	1		1	博物館資料論	2		2	博物館情報論	1		1	博物館実習	3		3	視聴覚教育メディア論	1		1	教育学概論	1		1	保存科学		2	2	<u>産業考古学</u>		2	2	<p>別表(5) (第3条関連) 博物館に関する科目</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">授 業 科 目</th> <th colspan="3">単 位 数</th> </tr> <tr> <th>必修</th> <th>選択</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生涯学習概論</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>博物館概論</td> <td>2</td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>博物館経営論</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>博物館資料論</td> <td>2</td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>博物館情報論</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>博物館実習</td> <td>3</td> <td></td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>視聴覚教育メディア論</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>教育学概論</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>保存科学</td> <td></td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td><u>削</u> <u>る</u></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 (1)学芸員資格を取得しようとする者は、博物館長を経由して学部長の許可を得て、博物館に関する科目を履修することができる。 (2)この単位は、卒業に必要な単位としては、認めない。</p>	授 業 科 目	単 位 数			必修	選択	計	生涯学習概論	1		1	博物館概論	2		2	博物館経営論	1		1	博物館資料論	2		2	博物館情報論	1		1	博物館実習	3		3	視聴覚教育メディア論	1		1	教育学概論	1		1	保存科学		2	2	<u>削</u> <u>る</u>				
授 業 科 目		単 位 数																																																																																														
	必修	選択	計																																																																																													
生涯学習概論	1		1																																																																																													
博物館概論	2		2																																																																																													
博物館経営論	1		1																																																																																													
博物館資料論	2		2																																																																																													
博物館情報論	1		1																																																																																													
博物館実習	3		3																																																																																													
視聴覚教育メディア論	1		1																																																																																													
教育学概論	1		1																																																																																													
保存科学		2	2																																																																																													
<u>産業考古学</u>		2	2																																																																																													
授 業 科 目	単 位 数																																																																																															
	必修	選択	計																																																																																													
生涯学習概論	1		1																																																																																													
博物館概論	2		2																																																																																													
博物館経営論	1		1																																																																																													
博物館資料論	2		2																																																																																													
博物館情報論	1		1																																																																																													
博物館実習	3		3																																																																																													
視聴覚教育メディア論	1		1																																																																																													
教育学概論	1		1																																																																																													
保存科学		2	2																																																																																													
<u>削</u> <u>る</u>																																																																																																